

## 西臼杵消防のあゆみ

西臼杵広域行政事務組合消防本部は、平成27年4月1日に県内10番目の消防本部として運用を開始した常備消防組織です。

昭和22年に消防組織法施行され、宮崎県内でも次々と常備消防組織が設置される中、西臼杵郡(高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町)には常備の消防組織が置かれることはなく、長い間非常備消防組織(消防団)のみで災害対応に当たってきました。なお、救急業務については、町役場あるいは町立病院に救急車を置き、役場職員等が119番通報を受けて出動し、傷病者を搬送する体制をとっていました。しかしながら、救急業務に高度な専門知識が求められるようになり、また、救急需要の増大もあって、行政そして住民の間にも消防常備化の機運が高まってきました。平成20年から消防常備化に向けて具体的な検討が始まり、平成24年には西臼杵郡3町が消防常備化について覚書に調印。以降、庁舎建設、車両・資機材購入、消防・救急無線及び通信指令システムの整備など着実に準備を進め、運用開始にこぎ着けました。消防常備化に向けた動きから運用開始後の西臼杵消防本部のあゆみについては以下のとおりです。

平成20年12月 西臼杵消防常備化検討会及び作業部会発足

平成21年 1月 常備化へ向けて消防本部視察(愛知県、静岡県)  
2月 常備化へ向けて消防本部視察(大阪府、和歌山県)  
4月 第1回常備化作業部会  
第1回常備化検討会  
11月 第2回常備化作業部会

平成22年 2月 常備化へ向けて消防本部視察(奈良県)  
7月 第3回常備化作業部会  
8月 第2回常備化検討会  
10月 第1回常備化協議会

平成23年 2月 第2回常備化協議会  
4月 第3回常備化協議会  
8月 第4回常備化協議会  
12月 第5回常備化協議会

- 平成24年 3月 第3回常備化検討会  
 4月 第6回常備化協議会  
 5月 常備化覚書調印式（高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町）  
 6月 第7回常備化協議会  
 9月 第4回常備化作業部会
- 平成25年 1月 常備化へ向けて視察（大分県）  
 4月 西臼杵広域行政事務組合発足（組織改編）  
 西臼杵消防常備化準備室を設置（高千穂町役場内）  
 職員5名を採用し、7名（任用替職員含む）が消防学校初任科  
 入校（高千穂町5名、日之影町1名、五ヶ瀬町1名）  
 総職員数（高千穂町10名、日之影町2名、五ヶ瀬町1名）  
 第1回常備化準備会（常備化準備室職員任命）  
 消防庁舎、デジタル無線実施設計入札  
 5月 第2回常備化準備会  
 常備化準備室専門監に前延岡市消防監・三星文男氏を迎える  
 6月 常備化へ向けて消防本部視察（熊本県、高知県、県内）  
 消防学校（警防、特殊災害科）2名入校  
 7月 消防学校（救助科）2名入校  
 消防庁舎地質調査委託  
 8月 第3回常備化準備会  
 西臼杵地区広域消防常備化運営計画制定  
 9月 三町（副町長）延岡市へ職員派遣依頼  
 常備化準備会 第1回財政部会  
 10月 消防庁舎予定地造成工事開始  
 常備化準備会 第1回病院部会  
 常備化準備会 第2回財政部会  
 12月 消防学校（危険物科）4名入校
- 平成26年 1月 初任科卒業生（5名）延岡市消防本部で実務研修  
 第4回常備化準備会  
 常備化準備会 第3回財政部会  
 2月 常備化準備会 第1回消防部会  
 消防学校（火災調査科）5名入校  
 3月 消防車両入札（消防ポンプ車他5台）  
 消防庁舎建築主体工事及び消防救急デジタル無線・消防指令シ

- ステム整備事業入札
- 4月 消防長に三星文男氏就任  
常備化準備室長に甲斐教也氏就任  
常備化準備室を5名体制に増員  
(高千穂町3名、日之影町1名、五ヶ瀬町1名)  
職員12名を採用し、10名が消防学校初任科入校  
(高千穂町2名、日之影町5名、五ヶ瀬町5名)  
消防庁舎起工式  
消防庁舎備品入札
- 6月 常備化準備会 第2回消防部会を開催  
第4回常備化準備会を開催
- 8月 連絡車(軽乗用)を購入
- 10月 常備化準備室専門監に前東児湯消防組合消防長・佐藤修三氏を  
迎える  
消防学校(救急科)9名入校  
(高千穂町2名、日之影町3名、五ヶ瀬町4名)
- 11月 消防学校(救助科)7名入校  
(高千穂町4名、日之影町1名、五ヶ瀬町2名)
- 12月 水槽車、ポンプ車、救助工作車を購入

- 平成27年 1月 消防本部次長に佐藤修三氏就任  
延岡市消防本部より職員2名の派遣を受け、運用開始に向けた  
訓練、調査、研修を開始
- 2月 消防学校(予防査察科)に3名入校  
高規格救急車を購入
- 3月 器材搬送車及び指揮車を購入  
消防庁舎建設工事が完了  
新庁舎にて業務を一部開始  
消防救急デジタル無線、消防指令システム工事が完了
- 4月 西臼杵広域行政事務組合消防本部・消防署運用開始  
職員2名を採用(職員36名)  
西臼杵広域行政事務組合庁舎の落成式を開催  
延岡市消防本部へ救急救命士1名が研修出向(6ヶ月間)  
高規格救急車(2台)、軽救急車を高千穂町から譲渡
- 6月 消防学校(警防特災科)に2名入校
- 10月 延岡市消防本部へ救急救命士1名が研修出向(6ヶ月間)

12月 消防学校（危険物科）4名入校

平成28年 1月 消防学校（中級幹部科）に2名入校

2月 消防学校（火災調査科）に4名入校

3月 職員1名退職（職員数35名）

4月 職員3名を採用（職員数38名）

6月 消防学校（警防特災科）に2名入校

消防学校（救助科）に3名入校

7月 職員1名退職（職員数37名）

8月 宮崎県消防操法大会（審査員3名派遣）

10月 延岡市消防本部へ救急救命士1名が研修出向（6ヶ月間）

平成29年 1月 消防学校（中級幹部科）に4名入校

2月 消防学校（予防査察科）に4名入校

3月 延岡市消防本部職員2名派遣終了

職員1名退職（職員数34名）

4月 職員1名を採用（職員数35名）

緊急消防援助隊に救急隊1隊を登録

6月 消防学校（救助科）に1名入校

7月 平成29年九州北部豪雨被災地（大分県中津市、日田市）に緊急消防援助隊宮崎県大隊の構成隊として救急隊1隊（第1次・第2次、延べ8人）を派遣

11月 平成29年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練に参加  
（佐賀県武雄市 救急隊1隊3名、支援要員1名）

12月 平成29年度九州地区警防実務研修会に1名参加（福岡市消防学校）

平成30年 1月 消防学校（火災調査科）に2名入校

平成29年度九州地区予防実務研修会に1名参加（福岡市消防学校）

2月 アステラス製薬株式会社から高規格救急車1台の寄贈を受け救急3号車を更新

平成29年度九州地区救急実務研修会に1名参加（福岡市消防学校）

消防学校（警防・特殊災害科）に1名入校

3月 消防学校（初級幹部科）に1名入校

三星文男消防長退任

甲斐教也次長兼総務課長退任

- 4月 消防長に佐藤修三氏就任  
職員5名を採用（職員数38名）
- 6月 消防学校（警防・特殊災害科）に2名入校  
消防学校（救助科）に2名入校
- 8月 消防大学校（幹部科54期）に1名入校
- 10月 消防学校（救急科）に1名入校
- 11月 平成30年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練に参加  
（鹿児島県東串良町 救急隊・支援隊各1隊 隊員4名）
- 12月 平成30年度九州地区警防実務研修会（福岡市消防学校）  
に1名参加

- 平成31年 1月 平成30年度九州地区予防実務研修会（福岡市消防学校）  
に1名参加  
消防学校（中級幹部科）に2名入校
- 2月 消防学校（初級幹部科）に3名入校  
平成30年度九州地区大規模災害等対応実務研修（福岡市  
消防学校）に1名参加
- 3月 消防学校（予防査察科）に3名入校  
佐藤修三消防長退任  
職員1名退職
- 4月 消防長に日高一昭氏就任  
職員2名採用（職員数38名）  
高千穂町を会場として宮崎県消防長会春季総会及び宮崎県  
消防職員意見発表会開催